

2022年3月 平塚市はゼロカーボンシティを宣言しました!

ゼロカーボンシティとは、2050年に二酸化炭素(温室効果ガス)排出量が実質ゼロ(カーボンニュートラル)を目指すことを市長が公表した地方自治体のことです。平塚市は2022年3月にゼロカーボンシティを宣言しました。

2050年にカーボンニュートラルを目指すためには、脱炭素化に対応するライフスタイルの普及、再生可能エネルギーや高効率な省エネルギー機器等の導入を促進するなど、脱炭素化につながるあらゆる施策に取り組んでいく必要があります。ひらつかCO₂CO₂プランもその施策の一環として取り組むものです。生活のあらゆる場面で地球温暖化問題に関心を持ち、省エネ行動への取組をお願いします。

平塚市ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化の原因の一つとされる豪雨や猛暑などの異常気象が、日本をはじめ世界中で発生し、私たちの生活に影響を及ぼしています。2021年秋に開催された国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)では、産業革命以前の世界の平均気温の上昇を1.5℃に抑える努力を追求することが合意文書に明記されました。そこで国は、この目標達成に向け、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルを掲げ、脱炭素化に向けた動きを加速しています。こうした国内外の動向を受け、平塚市においても脱炭素化の目標を共有し、環境への負荷が少ないライフスタイルの普及、再生可能エネルギーや高効率な省エネルギー機器の導入促進などのあらゆる対策を、市民・事業者・行政が連携し、より一層進めていくことが強く求められています。そのため、ここで中間見直しを行った平塚市環境基本計画に掲げた2050年までに平塚市の二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする削減目標を踏まえ、ここに平塚市は、「ゼロカーボンシティ」の実現に取り組むことを宣言します。

2022年3月24日

平塚市長 落合克宏

2023年5月 神奈中の電気バスに「ゼロカーボンシティ宣言」のラッピング広告を掲出しました!

ゼロカーボンシティ宣言やツインシティ大神地区の「環境共生都市」のPRをすることで、市民への環境啓発の一翼を担っています。



ひらつか☆スターライトマネー (使用後、還元のある電子商品券) とは

平塚市内の加盟店で使える電子商品券で、ひらつかCO₂CO₂プランでは、取組を宣言した平塚市民の方の中から抽選で付与します。

付与されたひらつか☆スターライトマネーは、購入(チャージ)で取得したひらつか☆スターライトマネーと同様に加盟店で使用できます。

ひらつか☆スターライトマネーの付与には「ひらつか☆スターライトポイントアプリ」を事前にダウンロードしておく必要があります。



詳しくは、こちらから▶▶▶



平塚市 ひらつかCO₂CO₂プラン [2023年度版 一般家庭編]

発行日: 令和5年(2023年)7月

編集発行: 平塚市環境部環境政策課

「ひらつかCO₂CO₂プラン」は、
ここから▶▶▶



■問い合わせ先

平塚市環境部環境政策課

〒254-8686 平塚市浅間町9-1

Tel: 0463-21-9762

Fax: 0463-21-9603

E-mail: kankyo-s@city.hiratsuka.kanagawa.jp

ひらつか CO₂CO₂プラン

2023年度版 一般家庭編

ひらつかCO₂CO₂プランは、
地球温暖化の原因の一つとされる「二酸化炭素=CO₂」の
排出を減らすための平塚市独自の行動プランです。

CO₂を減らす
ライフスタイルと一緒に
取り組むのじゃ!



© 2012 SHONAN.BM

参加方法

パソコンやスマートフォンから取組を宣言するだけで参加できます!

**抽選でプレゼントが
当たります!**

フォーム内のアンケートに全て答えると
当たるチャンスが2倍!

参加された平塚市民の方の中から抽選でひらつか☆スターライトマネー(使用後、還元のある電子商品券)や地場産品が当たります。

※当選者の発表はひらつか☆スターライトマネーの付与またはプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

※ひらつか☆スターライトマネーの詳細については裏表紙をご覧ください。



手をつなぎたくなる街

平塚市

ひらつかCO₂CO₂プラン メニュー

■取り組むメニューを3つ以上選んで、□に✓をつけよう！

1 スマートムーブを実践しよう

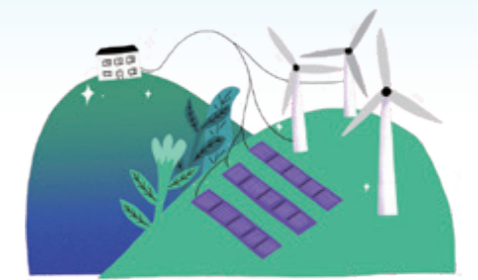
- 徒歩、自転車、公共交通機関で移動しよう。
- 運転時はエコドライブを心がけよう。
- 電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)への買い換えを検討しよう。
 - 「スマートムーブ」とは、通勤、通学、買い物等の移動手段を見直し、CO₂の排出量を削減しようという取組です。
 - 「エコドライブ」とは、CO₂の排出量を減らし地球温暖化防止につなげる“運転技術”や“心がけ”です。急発進・急停車、不要なアイドリング、荷物を載せすぎないなどの工夫をしましょう。

出典：環境省ホームページ「エコドライブ10のすすめ」(<https://www.env.go.jp/air/car/ecodrive/susume.html>)



4 再生可能エネルギーを導入しよう

- 再生可能エネルギー由来の電力契約に切り替えよう。
- 太陽光発電設備を導入しよう。
 - 再生可能エネルギーとは、石油や石炭などの化石燃料による発電とは異なり、太陽光・風力・地熱・中小水力・バイオマスといった自然由来でCO₂を排出せずに、いつまでも再生可能なエネルギーです。



2 プラスチックごみを減らそう

- マイボトル、マイバックを活用しよう。
- ごみはルールに従って分別し、資源回収に協力しよう。
 - ペットボトル、容器包装、古紙類などを適切に分別することで再資源化が可能です。『混ぜればごみ・分ければ資源』

〈参考〉(平塚市家庭のごみ・資源の分け方・出し方)

詳しくはこちら▶▶



5 食品ロスを減らそう

- 食べきれぬ量を買おう。
- すぐに食べる食材は「てまえどり」をしよう。
 - 「てまえどり」とは、購入してすぐに食べる場合に、商品棚の手前にある商品等、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ購買行動です。



3 宅配便をできるだけ1回で受け取ろう

- 時間帯指定を活用しよう。
- 各事業者が提供しているアプリやメールを活用しよう。
- コンビニ受取や駅などの宅配ロッカー、置き配などの多様な受け取り方法を検討しよう。
- 発送時に送付先の在宅時間を確認しよう。

出典：国土交通省ホームページ「宅配便の再配達削減に向けて」

(https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/re_delivery_reduce.html)



1回で受け取りませんか

6 省エネ住宅に住もう

- 窓やドア、外壁等の断熱リフォームを検討しよう。
 - 住宅購入の際は、ZEH^{ゼッチ}(※)の建築を検討しよう。
 - 集合住宅でも可能な断熱リフォームやDIYで手軽に断熱対策できるものもあります。
- ※ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)とは、断熱性能の向上と高効率な設備・システムの導入、再エネの導入で、年間の1次エネルギーの収支をゼロとすることを目指した住宅のことです。



取組の宣言方法 取組は専用フォームから宣言してください。

- 二次元バーコードを読み取ると、e-kanagawa電子申請システムの「ひらつかCO₂CO₂プラン 2023年度版」から取組を宣言することができます。
- 二次元バーコードが読み取れない方は、市ウェブの「ひらつかCO₂CO₂プラン」(https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kankyo/page-c_02479.html)からもe-kanagawa電子申請システムに進めます。

専用フォームはこちらから▶▶



ひらつかコツコツプラン

検索

締切り 令和5年12月10日(日)まで

個人情報の取扱いについて

いただいた個人情報は、ひらつか☆スターライトマネーの付与及びプレゼントの発送のみに使用します。
ひらつか☆スターライトマネーは、ひらつか☆スターライトポイント事務局から付与されます。

